



仙台ありのまま舎保育園  
令和7年.11月号

近年、餌不足（ドングリ等の自然の凶作）や山間地域における過疎化・高齢化による人里と森の境界の曖昧化が要因となり、クマが人間の生活圏に出てくることが増加しています。岩手県では保育園の裏口に現れ、5分ほど敷地内をさまよいき去っていくという事件が起きました。他人事ではないなと恐怖を感じました。保育園ではクマの出没が増加してきた数年前より仙台市が発信しているクマの出没情報を確認しながら戸外活動を実施しています。地域でも動物の目撃情報があった際はパトカーの巡回があり気を付けるよう声がけをいただくこともあります。今後もそういった情報収集に努めながら、子どもたちの心身の発達に大切な戸外活動を楽しんでまいりたいと思います。

急に冷え込んできましたね💦衣服の調節や手洗いうがいなどに気を付け、体調を整えて過ごしていきましょう！



(11月)	行事予定	(12月)
4日 身体測定		2日 身体測定
5日 内科検診		18日 避難訓練
19日 歯科検診		25日 クリスマス会
20日 避難訓練		31日～ 年末年始休園
28日 お誕生日会		



「コンコンクシャンのうた」

\*内科検診・歯科検診はできるだけ当日の参加にご協力をお願いいたします。

\*12月31日～1月2日は年末年始の休園日となります。



## 戸外活動の目的について

戸外活動は「運動能力や体力の向上」「自然の中で過ごすことで情緒の安定を図り、五感を育てる」「社会性・協調性の育成」「探求心・好奇心を育む」という目的があります。毎月、子どもたちそれぞれの成長に合わせた上記を含む目標を立て保育に努めています。体調に注意しながらですが、冬に向かうこの時期だからこそ戸外活動は大切です。寒さで動きが鈍くなりがちな体を動かし温めて、ケガや病気になりにくい体を育むためです。また自然の変化も楽しいですね。今月はどんな発見があるかな？体調を整えながら戸外活動を楽しんでいきたいと思います！



それぞれ好みの遊びができてきて、長い時間集中して取り組むようになってきました(\*´▽`\*)



新しいお友だちが入ります！  
みんなで仲良く遊ぼうね♪



・冬季の感染症が流行る季節です。

現在、仙台市ではインフルエンザ・コロナウィルス感染症・感染性胃腸炎・咽頭炎等の急性呼吸器感染症の発生が増加しています。

インフルエンザウィルスの主な感染経路は飛沫感染と接触感染です。感染予防と感染拡大防止のため、手洗いうがいや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策を心がけましょう。また、ワクチン接種は発症予防と重症化予防に有効です。効果が現れるまでに数週間かかりますので、本格的な流行に入る前に接種をご検討ください。予防接種後は副反応なども出ることもありますので、自宅で様子を見るようにお願いいたします。

感染性胃腸炎はノロウィルス・サポウィルス・アデノウィルス・ロタウィルス・細菌等を原因とする感染症です。1年を通して発生していますが、秋から冬にかけてノロウィルスやサポウィルスによる患者が増加します。健康な成人では無症状や軽い下痢で終わることもありますが、小児や基礎疾患のある高齢者では重症化しやすいため、注意が必要です。

保育園は、消毒や換気などの基本的な感染対策に努めておりますが、小さな子どもたちはマスク着用は難しく、玩具も一緒に使用したりと感染リスクは非常に高い場所です。うつしてうつされることはご理解いただいておりますが、まずはうつさないように予防に努め、罹患した場合や下記のような症状が見られる場合は、できる限り登園を控えるようご協力をお願いいたします。



お休みをお願いします

- ・37.5℃以上の熱がある
- ・前日38℃以上の発熱があった
- ・咳がひどい
- ・下痢の回数が多い（回数が少なくても水下痢の場合も）
- ・食欲がなくだるそうにしている
- ・鼻水が多く泣きやすい
- ・嘔吐している

このような場合、集団で長時間過ごすことが難しいサインです。様子を見て、早めに受診し消化の良いものを食べてゆっくり休んで体力回復に努めましょう。